

## クルーズサマリー

### 1、航海情報

●航海番号 YK13-02

●船舶名 よこすか

●航海名称 インド洋熱水噴出域調査航海

●首席研究者 西澤学（海洋研究開発機構）

●課題代表研究者と研究課題名

西澤 学（海洋研究開発機構） IS12-01:「世界最先端の船上飼育法をベースにしたスケリーフットの硫化鉄バイオミネラル化の全容解明」

渡部 裕美（海洋研究開発機構） IS12-05:「熱水噴出域固有腹足類の貝殻形態の変化と共生細菌獲得過程」

高井 研（海洋研究開発機構） IS12-02:「中央インド洋海嶺における熱水活動とその（微）生物生態系の多様性の解明とその駆動原理の理解」

●航海期間 平成 25 年 2 月 6 日～平成 25 年 2 月 25 日

●出港地～帰港地 ポートルイス（モーリシャス）～ポートルイス（モーリシャス）

●調査海域名

中央インド洋海嶺ロドリゲスセグメント 15 ならびに 16（南緯 18°-20°S）

### 2、実施内容

●調査概要

海洋研究開発機構が主導する研究によって発見が相次ぐ中央インド洋深海熱水域について、（微）生物学・熱水化学・地質学・地球物理学調査を行った。調査海域はモーリシャス国 EEZ であったため、モーリシャス海洋研研究者との共同研究となった。しんかい 6500 を使い、ソリティアフィールドで 5 潜航、DODO フィールドで 1 潜航を行った。ソリティアフィールドの熱水生態系と化学環境の全容解明調査の実施、硫化鉄のウロコの生成機構の解明を目的とした白スケリーフット採集と船上飼育実験の実施、中央インド洋海嶺の海上における海底地形・重力・地磁気の観測を行った。